

■ドイツ：国内初の商業用蓄電システムの運用を開始

ドイツの地域電気事業者 Wemag 社と蓄電システム専門事業者 Younicas 社は 2014 年 9 月 17 日、ドイツ北部のシュヴェーリン地域において、同国初の商業用蓄電システム(5,000kW、韓国サムスン製のリチウムイオン電池を採用)の系統連系を行った。風力・太陽光発電の増加が著しい同地域において電力の需給調整に貢献し、5 万 kW のタービンに相当する効果が期待されている。連邦政府は、このプロジェクトの総事業費 650 万ユーロ(約 9.1 億円)のうち、130 万ユーロ(約 1.8 億円)を助成しており、運開式に出席したガブリエル経済大臣は、この規模の蓄電システムの系統連系が同国のエネルギー転換の重要なステップになると述べた。